



名古屋第一赤十字病院は、1937年の開設以来、名古屋市西部の基幹病院として地域の高度医療を支えてきた。これまで、幾度かの増改築により施設の拡充が行われてきたが、この度の建替え事業により、3期8年の長期にわたる工事期間を経て、2010年3月、全面改築が完了した。

最新の医療設備に加えて、新しくなった院内には、“癒しの森”と表現されたゆとりの空間が各所に設けられている。十分な心のケアに配慮した空間づくりとして、アート作品の展示や待合の充実などが図られた。

待合のベンチは特注品で、シンプルなデザインが落ち着きある空間を創出。背座は、1席ごとに取り外して張替えができ、パネル脚はメラミン化粧板貼りにするなどメンテナンス性にも優れている。また、様々な利用者を想定して安全性などの配慮もなされた。外待合や中待合など十分な空間とベンチが確保され、来院者の心のケアを支えている。

愛知県
名古屋第一赤十字病院
 JAPANESE RED CROSS
 NAGOYA DAIICHI HOSPITAL
 設計：(株)久米設計



- ① 1F 総合受付・ロビー ② 1F 待合
- ③ 2F 中待合 ④ 2F 外待合 ⑤ 3F 外待合 / 特注ベンチ(2人用、3人用、4人用、肘付、肘なし)
- ⑥ 7F EVホール / スツール: JELLY-STICK